

Cisco Webex

ハイブリッド ワークプレイス の推進

新しい働き方の時代へのガイド



未来の働き方に向けて道をひらく

新しい働き方の時代が始まろうとしています。最近のリモートワークへのシフトにより対面での会議が不必要な時代を迎え、組織とチームの働き方を見直す機運が高まっています。組織は、柔軟な働き方の実現から、安心してオフィスに戻れる環境の整備まで、どのように進めるべきか検討を重ねているところです。こうした困難は逆に、働く場所にとらわれない、働き方の抜本的な改善を推進する絶好のチャンスであるともいえます。そのために進むべき道がハイブリッドワークプレイスです。

グローバルワークフォースに関するアンケートを読む>

74%

企業がコロナ禍を乗り越えて強くなると考える割合



ハイブリッドワークプレイスへの機運の高まり

当分の間、柔軟性が特に重視される。

グローバルワークフォースのうち、オフィス再開後に完全にオフィス勤務に戻ると考えているのはわずか **9%** です。

バーチャル コラボレーションは今や「なくてはならない」ものに。

98% が、今後は会議に自宅から参加することになると考えています。

より優れたエクスペリエンスのためにインテリジェントなワークプレイスが必要。

96% が、インテリジェント ワークプレイス技術により勤務環境を改善したいと考えています。

オフィスのフットプリントが最適化される。

大企業の **53%** が、オフィスのフットプリントの削減を計画しています。

こうしたトレンドから、新しいハイブリッドな仕事環境に向けた流れが生まれています。オフィスワーカーとリモートワーカーの融合をサポートすると同時に、働く場所や働き方を選べる柔軟性を提供するというアプローチです。



ハイブリッドワーク プレイスとは

ハイブリッドワークプレイスは、どこからでも柔軟でシームレスなコラボレーションを実現します。そのメリットは明らかであるものの、この変化を起こすには、自宅またはオフィスでの勤務環境を変える必要があります。

メッセージのやり取り、会議、通話、コンテンツ共有、多様なスペース間のコラボレーションに対応する豊富な機能を備え、直感的に利用できるコラボレーションツールを従業員に提供する。これらは、ハイブリッドワークプレイスに求められる要件の基礎といえます。

ハイブリッドワークプレイスのメリット：

- + 従業員の働きやすさと生産性の向上
- ✂ 人材プールの拡張、優秀な人材の確保
- ✓ 組織の柔軟性と俊敏性の向上
- % 不動産コストの最適化

「効率的に仕事をするのに毎日の出社は必須ではないことに気が付きました。」

— Freeform Dynamics 社のアンケート回答者

ハイブリッドワークプレイスの構築

自宅が新しいコラボレーションハブに。

ホームオフィスは会社のオフィスの延長になります。ハイブリッドワークプレイスでは、生産性とコラボレーションをサポートするツールを使用して、どこでも働けることがとりわけ重要になります。リモートワークの従業員、あるいは在宅勤務とオフィス勤務を交代で行っている従業員には、コラボレーションソフトウェアと専用デバイスを使用して、場所を問わずに高品質なチームワークとシームレスなエクスペリエンスを確保することが求められます。

オフィスビルにしかできない役割。

働き方が劇的に変化しても、オフィスがなくなることはありません。オフィスには、豊かなコラボレーション エクスペリエンスに参加し、同僚と親密な関係を構築し、仕事文化やコミュニティとつながるための中心地としての役割があります。ハイブリッドワークプレイスモデルでは、社内勤務を交代制とすることが考えられます。より安全な労働環境を提供しながら、仕事とコラボレーションに使える空間を見つけられるような技術が必要です。オフィスのフットプリントの削減により、技術が主導するインテリジェントなエクスペリエンスをあらゆる空間に拡張する機会が生まれます。

ハイブリッドワークプレイスの 3 つの段階

これらの各段階が、ハイブリッドワークプレイスの基礎を構築し、俊敏かつ拡張性のある移行を行う機会をもたらします。

ハイブリッドワークプレイスのブループリント



リモートワークを
サポート。

94% の従業員は、自宅
での会議エクスペリエンスを改
善するツールを望んでいます。



オフィスに安全に
戻る計画を立てる。

97% の従業員は、安心
して働ける体制作りを望
んでいます。



インテリジェントな
職場環境を実現。

96% が、勤務環境を改善す
るためにインテリジェント ワークプ
レイス技術が必要だと考えています。

[ハイブリッドワークプレイスについて詳しく見る](#)

ホームオフィスと 本社を結びつける

人工知能 (AI) を活用したバーチャルコラボレーションは、対面での会議よりも優れたエクスペリエンスを提供しますが、それには適切なツールが必要です。多くの組織はラップトップで十分だと考えていますが、作業に没頭できるエクスペリエンスが重要なことは誰の目にも明らかです。

リモートチームが力を発揮するために最も重要な選択肢は、適切なコラボレーションプラットフォームを選ぶことです。適切なソリューションを探す際には、そのソリューションがもたらすエクスペリエンスについて検討してみてください。メッセージのやり取り、通話、会議を簡単に切り替えられますか。ホワイトボードを作成する場合、チーム全員がどこにいてもアクセスできますか。自宅かオフィスかを問わず、同じエクスペリエンスを提供できる技術が整っていますか。注意力が低下する要因を減らし、摩擦をなくし、アクションアイテムを把握し、必要なときに必要な情報が得られるような AI の機能がありますか。

インテリジェントワークプレイス技術は、コラボレーションエクスペリエンスを大きく変える可能性を秘めています。AI を活用したノイズ抑制から、会議エクスペリエンスをラップトップから解放する専用のコラボレーションデバイスまで、ホームオフィスはもはや働き方の主流になるともいえます。



98%

在宅勤務中のビデオ会議で ストレスを感じる割合

自宅での会議環境の改善に役立つデバイスと機能の上位リスト:

高品質のヘッドセット : 59%

会議のメモやアクションアイテムを記録するデジタルアシスタント : 51%

デジタルホワイトボード技術 : 47%

ビデオ会議専用設備 : 35%

リモートワーク用ツールについて詳しく見る >

オフィス勤務に戻る 計画を立てる

組織は今、従業員がオフィスに戻るためにどのように環境を整備すべきか、慎重に検討を重ねています。ビデオ会議用デバイスは、さまざまな場所で働くチームを結びつけるという重要な役割を果たすだけではありません。従業員にガイドラインを通知する、会議室の収容人数を超過した場合にアラートを発する、あるいは会議室が最後にいつ清掃されたかを通知するといったインテリジェント機能も活用できます。会議室や共有エリアでの接触を避けるため、エンタープライズグレードのデジタルアシスタントなど、AIを活用したエクスペリエンスへの需要が高まっています。

センサー、AI、高度な分析機能を活用することで、より安全で健康的な労働環境を作ることもできます。インテリジェントスクリーンメッセージ機能は、人の出入りを制御し、過密状態や感染のリスクを回避することに役立ちます。さらに、こうした機能の使用状況は、IT、HR、施設マネージャーにとって有益なインサイトを提供するため、ワークプレイスの最適化を推進することにもつながります。



98%

安心してオフィス勤務に戻る体制作りを希望する従業員の割合

オフィス勤務に関する懸念の上位リスト:

共有デバイスでの接触 : 64%

エレベーターでの過密状態 : 62%

デスクの共有 : 61%

スペースの衛生状態 : 52%

ソーシャルディスタンスを確保した収容人数の超過 : 41%

安心してオフィスに戻るために
技術を活用する方法を見る >

インテリジェントワーク プレイスを構築し て将来を見据えたオ フィスを実現

リモートワーカーに適切な技術を提供し、オフィスに安心して戻れるようにすることは、事業継続に不可欠な要素です。しかし、パンデミックを乗り越えて強くなる組織は、戦略的に考え、未来の働き方を長期的視野で捉えるような組織であるといえます。最初の段階でハイブリッドワークプレイスを構築することは、現状を踏まえて適切に対応し、数年間先を見据えた成果を達成する土壌を作ることになります。

Cisco Webex® プラットフォームのインテリジェントワークプレイスソリューションは、現代のワークフォースをサポートします。ディスプレイ、センサー、AI および自動化により、ホームオフィスから役員室まですべての場所に技術主導型のエクスペリエンスがもたらされ、労働者の安全と生産性を維持するための変革が加速します。



未来を見据えて

私たちが直面している状況は日々変化していますが、当社の調査結果から、人々が今、そして未来に求めていることが明らかになっています。1日を通じて技術の力を活用すること。会社および文化とつながること。柔軟性を確保すること。

ハイブリッドワークプレイスは、柔軟性を高めながら、技術主導のエクスペリエンスを提供し、不動産コストを最適化して人材獲得競争に勝つために進むべき道筋です。

ホームオフィスでも外出先でも、あなたがいる場所がワークプレイスとなり、これこそが、どこでどのように働くかを選べる柔軟性なのです。未来は誰にもわかりませんが、チャンスは確かに存在します。

ハイブリッドワークプレイスが現実に。
準備はできていますか？

ハイブリッドワークプレイスソリューションを確認する

適したデバイスを探す

© 2020 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved. Cisco と Cisco のロゴ、および Cisco Webex は、米国およびその他の国におけるCiscoおよびその関連会社の商標を示します。Ciscoの商標の一覧については、Cisco Web サイトの商標ページをご覧ください。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(2010R)

